

事例の提出について

本研修における「主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践」に係る科目については、各受講者が担当している「介護支援専門員の指導・支援の実践事例」をもとに演習を実施します。

次の7科目について、それぞれの科目に応じた事例の準備をお願いします。

- ①リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例
- ②看取り等における看護サービスの活用に関する事例
- ③認知症に関する事例
- ④入退院時等における医療との連携に関する事例
- ⑤家族への支援の視点が必要な事例
- ⑥社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例
- ⑦状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例

ただし、一つの事例に上記①から⑦の要素を複数含む場合には、一事例を複数科目に使用するものとしてご準備いただいて構いません。

【準備するもの】 ※利用者の同意を得る、個人を特定できないよう加工するなど、個人情報の取扱いには十分ご注意ください。

(1) 事例概要〔様式1〕・・・5月25日(金)までに事務局へ提出(メール・FAX可)

□〔様式1-①〕～〔様式1-⑦〕 計7枚

※**島根県福祉人材センターHPから様式をダウンロードし、ご利用ください。**

(2) 指導事例の個別支援記録一式(以下の項目を参考に準備できるものすべて 様式不問)

・・・研修会当日持参(コピー不要)

- 指導経過記録 □支援経過記録 □課題分析標準項目 □ジェノグラム
- エコマップ □住宅の見取り図 □主治医意見書 □課題整理総括表
- 居宅サービス計画書 □評価表 □サービス担当者会議録 □その他

【注意点】

- (1) 今回準備する事例は、自分が担当する利用者の事例ではなく、「介護支援専門員に対する指導・支援の事例」です。
- (2) 同一の事例を複数科目で使用する場合でも、様式1はそれぞれの科目ごとに記入・提出してください。その際、科目ごとに記載内容を変える必要はありません。(逆に“注目する点を変えたい”などの理由であえて変更することについては差し支えありません。)
- (3) 個別支援記録一式については提出を求めません。研修会当日に個人を特定できないよう加工した上でお持ちください。
- (4) 個別支援記録一式については、指導・支援の前後両方、またはどちらか一方だけでも構いません。また、上記に記載している資料以外にも参考となるものがあればご準備ください。
- (5) 研修時、事例発表をお願いする場合があります。発表いただく事例は事前に〔様式1〕により講師が確認・選定します。

【様式1の提出先】

島根県福祉人材センター(担当/加納・加藤)

〒690-0011 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根2階

TEL 0852-32-5975 FAX 0852-32-5956

E-Mail jinzai-kensyu@fukushi-shimane.or.jp